

地域活性化伝道師プロフィール

分野	地域産業・イノベーション・農商工連携		農・林・水産業			
	地域医療、福祉・介護、教育	◎	観光・交流	◎		
	地域コミュニティ・集落再生		環境			
	地域交通・情報通信		まちづくり			
ふりがな	あらい かずひろ					
氏名	荒井 一洋					
所属	名称	DAISETSUZAN EXPERIENCE				
	役職	代表				
連絡	住所 (職場)	〒071-1423 北海道上川郡東川町東町3丁目9-9				
	連絡先	e-mail	arai[アットマーク]d-ex.jp			
		TEL 080-3262-9325	FAX -			
連絡方法	E-Mailでお願いします					
略歴	2001年～2024年 東川町大雪山自然学校 設立／代表理事 子どもの環境教育、エコツーリズム、自然公園管理を通じて、利用者が主体となる環境保全の仕組みづくりを実践。 2012年～現在 合同会社北海道観光まちづくりセンター 業務執行社員 観光をテーマとした地域づくりと人材育成に従事。地域おこし協力隊の伴走支援や「3年後の仕事づくり」を通じ、持続可能な地域活性化を推進。 2013年～2022年 一般社団法人 三陸ひとつなぎ自然学校 理事 東日本大震災後に岩手県釜石市で設立された自然学校にて、防災学習を軸とした観光地域づくりを展開。 2013年～現在 日本エコツーリズムセンター 理事 全国的なエコツーリズムの普及・政策提言・ガイド育成などを担う民間団体において、持続可能な観光の推進に関わる。 2017年～現在 北海道アドベンチャートラベル協議会 会長 北海道全域におけるアドベンチャートラベルの推進と質の向上を目的とし、国際基準に基づく人材育成、英語ガイドの育成、事業者間の連携促進を主導。 2017年～現在 Asian Ecotourism Network 理事					

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	<p>アジア 21 か国で構成されるエコツーリズム推進の国際ネットワークにて理事を務める。情報交換、政策提言、国際連携を通じて持続可能な観光の普及に貢献。</p> <p>2018 年～2022 年</p> <p>スローフードフレンズ北海道 共同代表</p> <p>農業者、飲食店、教育関係者、商工業者など多様なメンバーと連携し、食をテーマにした持続可能な地域づくりを実践。</p> <p>2018 年～現在</p> <p>GSTC(Global Sustainable Tourism Council)公認トレーナー</p> <p>持続可能な観光の国際基準に関する公式トレーナーとして、国内外での研修や認証制度の普及・導入支援を行う。</p> <p>2025 年～現在</p> <p>DAISETSUZAN EXPERIENCE 代表</p> <p>北海道・大雪山国立公園を拠点に、エコツーリズムやアドベンチャートラベルを提供するガイド会社を運営。地域資源を活かした持続可能な観光モデルの構築に取り組む。</p>
著作・論文等	<p>『エコツーリズムのコスト構造とシャドーワーク』北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院 観光創造専攻 修士論文(2009 年)</p> <p>アドベンチャートラベル人材の育成と確保の取組について～ニュージーランドの事例から、NETT105 号[2019 夏]、(一財)北海道東北地域経済総合研究所</p>
取組概要	<p>札幌市出身。2000 年に北海道東川町へ移住し、翌 2001 年に大雪山自然学校を設立。以来、子ども向け自然体験プログラムやエコツアーの企画・実施をはじめ、自然公園における利用者主体型の保全活動、木育、森のようちえんなど、多様な自然教育・地域づくりの取り組みを続けてきた。</p> <p>観光分野では、北海道知事認定「北海道アウトドアガイド」として活動するほか、2023 年には「北海道 AT(アドベンチャートラベル)ガイド制度」認定者に。2025 年 4 月には、新たにガイド団体「DAISETSUZAN EXPERIENCE」を立ち上げ、大雪山エリアを拠点に、自然案内と持続可能な観光に特化した活動を展開。地域に感謝されるガイドの在り方を問い合わせながら、実践を重ねている。</p> <p>また、持続可能な観光の国際基準を定める GSTC(Global Sustainable Tourism Council)公認トレーナーとして、国内外での研修や認証制度の普及に尽力。Asian Ecotourism Network 理事、日本エコツーリズムセンター理事、北海道アドベンチャートラベル協議会会長として、地域と国際社会をつなぐサステナブルツーリズムの推進に幅広く関わっている。</p> <p>多様な価値観を尊重し、それを実際の行動へとつなげることにも関心を持ち、アイヌ文化との連携や多文化理解の促進にも力を注ぐ。自然と人、地域と世界がともに豊かであり続ける未来を目指し、実践と学びを重ねている。</p>
メッセージ	<p>持続可能な観光やアドベンチャートラベルの理念を、現場で実践できる形に落とし込むことを重視し、以下のような研修を提供しています。</p>

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	<ul style="list-style-type: none"> ・アドベンチャートラベル概論 ・ガイドを活用した地域の価値の高め方 ・サステナブルツーリズム概論～基本的な考え方とその手法論～ ・サステナブルツーリズム～GSTC国際基準とその実践例～ ・ガイドが身に付けるべき「商品の作り方」と「現場の技術」 <p>概念的な内容を単なる知識にとどめず、ガイドや観光事業者が実際の現場で活用できるよう、実践的な研修を行います。地域の観光力向上と持続可能な運営を目指す皆さんと、ともに学び合える場をつくっていきたいと考えています。</p>
関連ホームページ	<p>大雪山自然学校 https://daisetsu.or.jp/</p> <p>日本エコツーリズムセンター https://ecocen.jp/</p> <p>北海道観光まちづくりセンター http://hokkaido-machisen.org/</p>
活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。